

Event Schedule

今年度のイベントスケジュールです。
詳細はホームページを
チェックしてください。

2019年

11/3(日) 13時半～17時半
@町田市生涯学習センター
障がいのある人の
生涯学習を考える 第1回
～ともに学ぶ場づくりを目指して～

11/9(土) 13時～15時半
@マチノワ
対話を見える化する
グラフィックレコーディング
講座 初級編

11/10(日) 13時半～17時半
@町田市生涯学習センター
障がいのある人の
生涯学習を考える 第2回
～ともに学ぶ場づくりを目指して～

11/15(金) 14時～16時
@町田市役所2階市民協働おうえんルーム
地域でNPO・市民活動が
果たす役割について知る、
考えるセミナー

11/22(金) 13時～17時
@町田市民フォーラム会議室
まち“だ”づくりカレッジ
「活動のパートナーとお客を考える」

12/1(日) 10時～16時
@町田市役所2階市民協働おうえん広場
Pick Up
第13回市民協働
フェスティバル「まちカフェ」
「寄付ってなあに？」
親子で体験してみよう！」

12/20(金) 13時～17時
@町田市民フォーラム会議室
まち“だ”づくりカレッジ
「事業計画を考える」

2020年

1月下旬 まち“だ”づくりカレッジ
「未来の計画の発表会(公開)」

TAKE FREE



Now! | 町田市地域活動サポートオフィスの近況

団体の活動計画をつくる連続講座 「まち“だ”づくりカレッジ」第1回開催

10月18日(金)
@町田市役所会議室

講師:長浜洋二
町田市地域活動サポートオフィス
事業統括ディレクター

「まち“だ”づくりカレッジ」は、団体の活動計画を立てることを目的とした連続講座です。
第1回は、「三年後の未来を考える」をテーマに「目指す地域や社会の姿(ビジョン)と
団体の使命(ミッション)」について考えることを目的としました。

(図1)

②ビジョン・ミッション・事業確認シート

①	自団体のVMにどのような 印象を持っていますか？	
②	VMを共有するツールを 作成・活用していますか？	
③	団体内でVMが共有でき ていると思いますか？	
④	個人として自団体のVMに 強い想いを持っています か？	
⑤	ビジョン・ミッション・ 事業が繋がっていますか？	

講座は、はじめに「ビジョン・ミッションとは何か」、「良い
ビジョン・ミッションとは？」について具体的な事例を交えて
お伝えしました。その後、参加者が団体のビジョン・ミッ
ションについて5つの視点(図1参照)で振り返りその後
全体で共有。振り返りの結果「時代の変化にあわせて見直
しが必要」、「外部に伝えることができていない」、「抽象的
すぎる」、「ビジョンの実現のためには事業の見直しが必要」
など様々な声が出ていました。



次にビジョン・ミッションづくりの4ステップについて解説。ステップ1
「団体の歴史を紐解く」、ステップ2「社会環境を整理する」、ステップ3
「ステークホルダーを整理する」、ステップ4「ビジョン・ミッションを描く」。
今回は、ステップ1～3については解説のみ行い、ステップ4「ビジョン・
ミッションを描く」に取り組んでいただきました。文字通り「描く」を実践する
ワークを実施。毛糸、おり紙、クレヨン、輪ゴムなど様々な材料を使い、手を
動かしながらビジョンを描きました。全員無心で作品づくりに取り組み
「思ってもいなかった絵ができた」といった声もあがるなど、言葉で表現する
のとはまた違った心の奥にある想いが表現されていたように感じます。

今回は、4団体という少規模の開催だったので、お互いの想いや感想を共有する時間をたっぷりとりました。
参加者の活動への情熱が共有されてとても良い場となりました。

「まち“だ”づくりカレッジ」は全3回の連続講座ですが、1回のみの参加も可能です。

今後の予定は、P4「Event Schedule」ならびにサポートオフィスのホームページをご覧ください。

第13回市民協働フェスティバル「まちカフェ！」

寄付ってなあに？

親子で体験してみよう！

12/1日 午前10時～
午後4時

町田市役所2階市民協働おうえん広場

主催:一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス



12月は「寄付月間」って知っていました？

キャッチコピーは「欲しい未来へ、寄付を贈ろう」。

寄付は個人が気軽にできる社会貢献の一つ、

そして未来への投資です。

「寄付をすると幸福になる!？」という研究もあるそうです。

この機会に改めて寄付について

親子で学んで体験してみませんか？



展示を見ながら

親子で
クイズに
チャレンジ!

展示内容

- 町田市地域活動サポートオフィスの紹介
- 寄付ってなあに? (寄付とは?どんな種類があるの?)
- 数字から見える寄付のこと (「寄付白書」調査結果など)
- 参加者に聞きたい寄付のこと!

全問正解者には
プレゼントがあります!

ぬりえ
コーナー

寄付月間のキャラクター「ふじぼん」のぬりえのコーナー。
塗り絵は、寄付月間の公式認定企画
「寄付のイラストコンテストぬりえ部門」に応募できます。



Report

07 ワン&オンリーいのちの会

一口一円から救える命～出産を迷う女性を募金でサポート

千代田区に本部があり全国で活動が展開されているNPO法人円ブリオ基金センターの町田窓口として2015年に立ち上がった「ワン&オンリーいのちの会東京・町田」。基金の名前となっている“エンブリオ”は妊娠8週までの胎児のことで、その時の身長は約2センチ・体重1グラムで1円玉と同じであることから命名。現在は町田市内で募金の協力依頼、命についての講演会を開催しています。本部では相談受付もしており、町田で集まった募金も本部を通して、妊娠についての悩みを抱える方の出産費、検診費の支援に充てられます。まだまだ市内での認知不足が課題とのこと。必要な方に情報が届きますように。

団体からのメッセージ

「毎月第2水曜日」市民フォーラム4Fで、例会を行っています。気軽にお立ち寄りください。和気あいあいと楽しく活動しています。基金箱を設置してくださる方も募集中です。



団体プロフィール

名 称 ワン&オンリーいのちの会東京・町田
電話番号 090-9493-1922
理 事 長 矢野秀代

Report

08 株式会社協栄

家庭で余った食材を集める「フードドライブ」を市内で推進中！

協栄は、町田市立室内プールの運営をしている会社です。約2年前からフードドライブ（家庭で余ってしまった食材を集める活動）を実施しています。集めた食材は、フードバンクTAMAに寄贈。そこから町田市の子ども食堂等に配布されるそうです。プールが工事中の現在は、市内各地のイベントに参加して食材を集めています。今後は、自社だけでなく、市内各地でフードドライブの活動が活発になっていくことを目指しているそうです。その他にも着衣の泳法を学校で指導したり、プール運営以外にも多様な取り組みをされています。

団体からのメッセージ

環境や貧困の問題などを「食」で支援する活動を続けております。毎月、市内のどこかででの開催を目指しています。12月1日開催の市民協働フェスティバル「まちカフェ！」にて食材の寄付を募ります。



団体プロフィール

名 称 株式会社協栄
所 在 地 町田市図師町199-1
電話番号 042-792-7761
理 事 長 清水雄二

Report

09 東京科学少年応援計画

国境を越えてこどもを想う気持ちがつなぐ活動の広がり

東京科学少年応援計画は、日本、ベトナム、ミャンマーで困難なこどもたちの学習環境を支援しています。はじめは、ベトナムで奨学金を出す活動。東日本大震災をきっかけに日本での活動もスタート。被災地での活動の後、より身近な地域のこどもたちを応援するために「こども応援教室まちだ」を立ち上げ、金森団地で毎週水曜夜に学習支援活動を実施しています。2012年からは、引き出しに眠っているボールペンを集めてベトナム、ミャンマーに届ける「旅するボールペンプロジェクト」も展開。全国から年に1万本も集まるそうです。多くの方のこどもを想う気持ちが、こどもたちの明日へとつながる活動だと感じました。

団体からのメッセージ

12月1日開催の市民協働フェスティバル「まちカフェ！」は現地の雑貨の販売、こども応援教室へのご質問、ご相談、古本、ボールペン、使用済み切手、不要のインクカートリッジの寄付を受け付けます。



団体プロフィール

名 称 東京科学少年応援計画
所 在 地 町田市玉川学園1-17-12
電話番号 090-4470-2975
代表理事 生地陽

今回紹介したセミナー以外にもこれまでに開催したセミナーのレポートもホームページに掲載しています。ご関心のある方はそちらもチェックしてください！



Activity

05 1分間スピーチミニ講座 &スピーチ大会

10月8日(火)
町田市役所2階おうえんルーム

POINT! スピーチのポイントは、短くても「物語」を盛り込むこと。活動から生まれた物語に人は心を動かされます

市民活動・地域活動は、参加と協力が大事です。そのために、活動について「伝える」、「伝わる」（伝えた相手が理解すること）、そしてその結果小さくても寄付やボランティアなどの行動につながることを期待されます。講座では、イベントのブースなどで活動を紹介するための「1分間スピーチ」の構成についてお伝えし、参加者全員に1分間スピーチを行っていただきました。構成は、①団体名と自分の名前、②団体の目的と活動（何を幸せにするための活動か）、③団体のユニークなところ、④相手に期待すること。ポイントは、短くても「物語」を盛り込むこと。参加者の変化など活動から生まれた物語に人は心を動かされます。

参加者アンケート

- スピーチの現在地が分かってよかった（課題や良い所）。
- 参加者が少なかったですが、詳しく団体の活動内容や参加者の人柄がわかり良かったです。
- 当初緊張しましたが、スタッフの方々の進め方が上手で、楽しい時間を過ごすことができました。



Activity

06 市民活動のための労務のきほんセミナー

10月15日(火)
町田市民文学館こぼらんど会議室

POINT! 「労務管理」とは、経営者などが労働者（従業員）に対して行う管理のこと

memo

労働法クイズの答え

- Q1 正社員として働いているAさんは、出産・育児のため育児休業を取りました。子どもがもうすぐ1歳になるため仕事復帰をしたいと思い、保育園に申し込みましたが保育園に入ることができませんでした。育児休業を延長することができるのは、最大で1歳6ヶ月までである。
A1 (×) 保育園に申し込んだのに入ることが出来なかった場合など、特別な理由があるときには1歳6ヶ月まで育児休業を延長することができます。また、平成29年10月1日より、1歳6ヶ月になっても保育園に入れないなどの特別な理由があるときには、2歳まで育児休業を再延長することができることになりました。
- Q2 労働基準法でいう「深夜」とは、22時からのことをいう。
A2 (○) 労働基準法で「深夜」とは22時（午後10時）からです。労働時間の長さに関係なく、午後10時から翌日の朝5時まで働いた場合、深夜割増として2割5分以上の割増賃金を支払う必要があります。
- Q3 65歳になるともらえる老齢年金は、国民年金や厚生年金保険に25年以上加入して保険料を支払っていないと受給することができない。
A3 (×) 平成29年8月1日より、厚生年金保険の加入期間や国民年金の保険料納付済期間、保険料免除期間などを合算した資格期間が10年以上あれば、老齢年金を受給することができるようになりました。

参加者アンケート

- お話しも面白く、例なども色々うかがえたので参加してよかったと思います。
- 個別に相談にも乗っていただけて良かったです。
- 仕組みを知らな過ぎたことを痛感しました。今後のための知識として基本がわかりました。

